

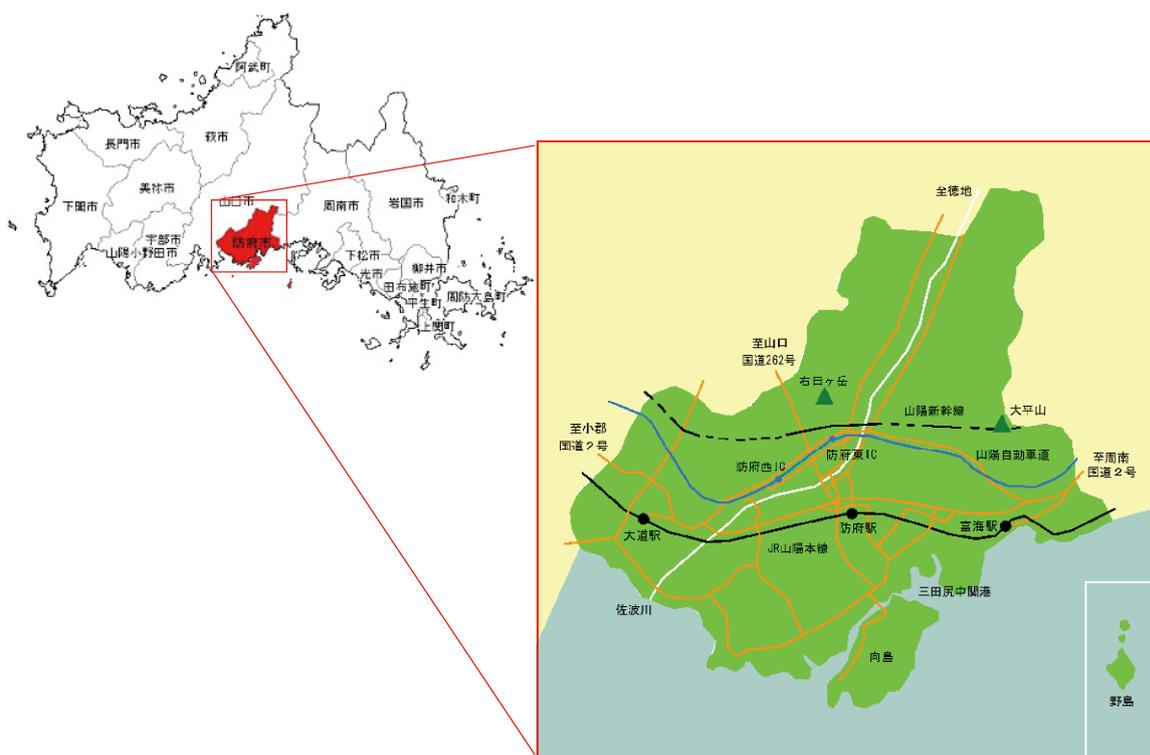
## 第2章 防府市の概要

### 1 沿革

本市は、昭和11年8月25日に防府町、中関町、華城村及び牟礼村の2町2村が合併し、防府市として誕生しました。当時の人口は52,684人、面積は63.2km<sup>2</sup>でした。その後、昭和14年11月3日に西浦村、昭和26年4月1日に右田村と合併し、さらに、昭和29年4月1日に富海村、昭和30年4月10日に小野村及び大道村と合併して現在に至っています。平成30年度末時点の人口は116,150人、総面積は189.37km<sup>2</sup>です。

### 2 位置と地勢

本市は、瀬戸内海を南岸とする山口県の沿岸地域のほぼ中央に位置しています。北部には中国山地が連なり、県境に源を発する延長56kmの一級河川佐波川が県下最大の防府平野を形成し、東方に市最高峰の大平山（標高631m）と西方に険しい右田ヶ岳（標高426m）が対照的にそびえています。南方は瀬戸内海に面し、海上交通の要衝として重要港湾の三田尻中関港が位置します。



### 3 人口・世帯数の推移

本市の人口の推移は、平成6年度末の120,140人をピークに減少傾向に転じており、少子化の進行などにより今後も人口減少が続くものと予測されます。

一方で、世帯数は、核家族化の進展により増加傾向にあります。今後は減少に転じることが予測されます。それに伴い、給水人口\*、水洗化人口\*の減少傾向が見込まれ、水道料金・下水道使用料収入の減少が事業経営に大きな影響を及ぼすことが想定されます。

【防府市の人口・世帯数の推移】

